

<恩師は今>

北條 勝彦

大阪工業大学名誉教授

工学部機械工学科で1971年4月から2007年3月まで専任、定年退職後2007年4月より現在まで学長付き客員教授。



退職後3年間は、産学連携のコーディネーターを務め、大阪TLOに参画していました。その後、キャリア教育のコーディネーターとして今日に至っていますが、来年3月末で完全撤退の予定です。先日、研究室の卒業生の皆さんに古希のお祝いをしていただきました。また、運転免許証の更新に教習所で講習を受けることになりましたので、そんな年になったのだと感じています。

3年ほど前から坐骨神経痛になり、趣味のゴルフは休んでいます。1年半ほど前から、なぜか夫婦でテニスを始めました。通常はテニスの方が体の負担が大きいと思われませんが、できる範囲でやっています。夫婦で始めたものですから、共通の話題が増えて会話が弾みますが同時にめめることも多くなりました。

現役時代、最初の講義では、「阪神タイガースのロゴ」、「車（ジャガー）」、「犬（ミニダックス子）」をパワーポイントの画面に写して自己紹介をしていました。10年余り走りこんでいた車は、この春、大修理が必要な故障（事故ではありません）が発生したので廃車にしました。代わりに、日産のSUVでエコ運転を試みています。信号待ちからのスタートでも隣り合う車を気にしないように走っています。愛犬は、16歳になり、ペットハウスで預かってもらえなくなりましたので、近年は国内旅行に専念し、車でペットと泊まれる宿を利用して犬と夫婦で「城めぐり」をしています。築城以来の天守閣を持つ城（現存12天守）を含めかなりの数の城を回りました。写真（松江城）を1枚お見せしましょう。



現在、工大校友会の会長や学園校友会の副会長を拝命し、その関係の会議や懇親会などで年間40回以上出張しています。また、民間の奨学金財団の評議員や選考委員などを務めています。これらすべて現役学生のために少しでも役に立てばと願っていることです。無理のない範囲で活動を続けたいと考えています。